

NHK会長

不正調査の1億円超支出認める

毎日新聞 2016年2月25日 12時36分 (最終更新 2月25日 12時58分)

NHK会長と経営委 社会 話題 速報



NHKの初井勝人会長 = 藤井太郎撮影

NHKの初井勝人（もみい・かつと）会長は25日、衆院予算委員会第2分科会で、2014年に実施した関連団体の2種類の不正調査に計約1億550万円を支出したことを認めた。

<関連団体、相次ぐ問題 経営改革待ったなし>

<「面従腹背」のNHK 食のスパイラルから脱却できるか>

<「あさが来た」は、今までにない新しい男性像を作りあげた>

Time

305

13

3

両調査では、後に明らかになった子会社社員2人による約2億円の着服などの問題は見抜けなかったが、初井会長は「高いように聞こえるが、私は無駄とは思っていない」と調査の効果を主張した。一方で、約5600万円を支払った外部の弁護士による調査委員会の報告書が、約4950万円をかけて監査法人に委託した調査結果を参考にまとめられたことを明らかにした。奥野総一郎委員（民主党）の質問に答えた。

また、監査法人に委託した調査について、24日の総務委員会で高井崇志委員（維新の党）が質問した際、「記憶にない」と答弁したことについて「本当に記憶になかった。誠に申し訳ない」と謝罪した。【望月麻紀】